

全国福祉高等学校長会主催
令和元年度 第1回 社会福祉・介護福祉検定

1 級 問 題 (午 前)

(110分)

◎ 指示があるまで開けないでください。

注 意 事 項






- 1 解答用紙への受検番号等の記入
解答用紙に、受検番号、学校名、クラス、氏名を記入してください。
- 2 試験問題数は68問です。解答時間は110分です。
- 3 解答方法
 - (1) 各問題について、解答欄に番号「①・②・③・④・⑤」のいずれかを記入してください。
 - (2) 一度解答したところを訂正する場合は、消しゴムで消し残りのないように完全に消してください。
- 4 その他の注意事項
 - (1) 印刷不良やページが抜けている場合は、手を挙げて試験監督の先生に連絡してください。
 - (2) 問題の内容についての質問には、一切お答えできません。

社会福祉・介護福祉検定 1級（午前）

連番	出題範囲	問題	選択肢1	選択肢2	選択肢3	選択肢4	選択肢5
1	人間の尊厳と自立	障害者差別解消法に関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。	① 障害者を身体障害、知的障害、精神障害(発達障害を含む。)その他の心身の機能の障害がある者としている。	② 合理的配慮の内容は、技術の進展、社会情勢の変化等に応じて変われるものである。	③ 差別にある行為を具体的に定義し、その解消に向けた措置等を定めている。	④ 障害者差別解消支援地域協議会は、都道府県単位でのみ設置される。	⑤ 個人による不当な差別的取り扱いを禁止し、個人による差別行為に対して罰則規定を設けている。
2	人間の尊厳と自立	利用者の尊厳と身体拘束に関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。	① 転ばないようにするために歩行を制限することは、利用者の安全確保のために認められる。	② 利用者をベッド柵(サイドレール)で囲む行為は身体拘束にはならない。	③ 身体拘束は、介護施設への偏見や社会的不信につながる。	④ 身体拘束を行う場合、事前に利用者や家族に対して口頭で説明し、同意を得ていなければ記録は不要である。	⑤ 切迫性、非代替性、永続性の3つの要件を満たせば、身体拘束は認められる。
3	人間関係とコミュニケーション	利用者とのラポール形成における介護福祉職の対応に関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。	① 初期段階から利用者の家族状況を詳しく聞く。	② 介護福祉職は、黙って聴くことに徹する。	③ 利用者の発言の内容だけに着目し、傾聴する。	④ 利用者によって一定のフィードバックを行い、現状を共有する。	⑤ 閉じられた質問を繰り返すことで、利用者の自己開示を促す。
4	人間関係とコミュニケーション	介護老人福祉施設の生活相談員が、利用者の家族であるAさんと入所前の面接を行った。Aさんは面接中、黙り込んだり声が小さく聞き取れないことが多い。このような場合の生活相談員の面接時の関わり方として、最も適切なものを1つ選びなさい。	① Aさんの反応に合わせて、コミュニケーション技法を使い分ける。	② 声がい小さいので、Aさんが話す言葉を取り取ることに集中した。	③ Aさんが黙ってしまうのは、介護による疲れからだ判断した。	④ Aさんの声がい小さいため、もっと大きな声で話すよう指摘した。	⑤ Aさんが黙っている時には、静かな雰囲気になるのを避けるため、話し出すまで次々と話しかける。
5	社会の理解	成年後見制度に関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。	① 任意後見制度では、判断能力を欠く状況にある者を対象に、成年後見人が選任される。	② 後見人には、同意権、代理権、取消権が与えられる。	③ 法定後見開始の申立ができるのは、利用者本人とその配偶者に限られている。	④ 後見人が被後見人の居住用の不動産を処分するときは、家庭裁判所の許可は必要ない。	⑤ 法定後見制度においては、成年後見人等に、法人でもなることが認められている。
6	社会の理解	日本の公的年金制度に関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。	① 国民年金の老齢基礎年金、障害基礎年金、遺族基礎年金の支給開始年齢は、いずれも原則として65歳に達したときからである。	② 国籍にかかわらず、要件を満たせば国民基礎年金の被保険者となる。	③ 国民年金に加入している自営業者、農業者、無職の人等を第3号被保険者という。	④ 厚生年金の被保険者に扶養されている配偶者は、被保険者にはならない。	⑤ 2015(平成27)年10月から、公務員及び私立学校教職員は共済年金と厚生年金に同時加入することになった。
7	社会の理解	日本の社会保険に関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。	① 労働者災害補償保険は、社会保険ではない。	② 介護保険は、職域保険に位置づけられる。	③ 医療保険は、業務外の事由による疾病、傷病等を保険事故とする。	④ 厚生年金保険は、地域保険に位置づけられる。	⑤ 雇用保険への加入は任意である。
8	社会の理解	2018(平成30)年4月からの障害者の法定雇用率に関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。	① 法定雇用率の算定基礎の対象に、精神障害者は含まれない。	② 都道府県等の教育委員会の法定雇用率は、2.5%である。	③ 民間企業の法定雇用率は、2.0%である。	④ 対象となる事業主の範囲が、従業員50人以上から45.5人以上に拡大された。	⑤ 重度身体障害者、重度知的障害者は1人を2.5人とカウントする。
9	社会の理解	介護保険制度の財源と保険料に関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。	① 介護保険料を納期限から1年以上滞納した場合、給付を受けるにあたっては償還払いとなる。	② 事業者は、利用者に提供した介護サービスについて、その費用を算出し、市町村に請求する。	③ 保険給付は、サービス利用者の自己負担額を除いて、公費の40%と保険料の60%で賄われている。	④ 年額18万円未満の年金受給者である第1号被保険者の保険料の徴収については、特別徴収となる。	⑤ 保険料の負担割合は、介護報酬とともに5年ごとに見直される。
10	社会の理解	介護保険の保険給付に関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。	① 償還払い方式とは、保険者がサービスを利用した被保険者に代わってサービス事業者に対して費用を支払うことによって、当該被保険者に保険給付を行ったとみなす方法である。	② 保険給付を受ける権利を担保にすることができる。	③ 市町村は、条例により自宅介護サービス費等の支給限度基準額の上乗せについて、定めることができる。	④ 福祉用具貸与は、要介護ごとに支給限度額が定められている。	⑤ 地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護は、施設介護サービス費の支給対象に含まれる。
11	社会の理解	障害者総合支援法で提供される自立支援給付として、最も適切なものを1つ選びなさい。	① 成年後見制度利用支援	② 日常生活用具給付等事業	③ 自立支援医療	④ 移動支援	⑤ 日中一時支援
12	社会の理解	地域社会の変化に関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。	① 1960年代の高度経済成長の過程で第1次産業が停滞し、第2次・第3次産業が発展し、日本の人口は東京・大阪・福岡の3大都市圏に集中した。	② 核家族化が進行すると共に雇用者が増加し、職任分離が進行することで、近隣住民の相互のつながりは弱まった。	③ 自家用車の普及や郊外の道路整備などにより、大都市では中心部の客足がにぶり、ドーナツ化現象が起きている。	④ 1950年には約1万あった市町村は、2015年までには約3500に減少した。	⑤ 現在、法に基づいて国から特別な支援を受けている過疎市町村の数は、全市町村の4分の1にのぼる。
13	社会の理解	公的扶助に関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。	① 高等学校の進学にかかる費用は、教育扶助に含まれる。	② 生活保護法が規定する福祉施設は、救護施設、更生施設、医療保護施設、授産施設の4つである。	③ 保護の決定や実施に関して不服がある場合は、市町村長に対して審査請求を行うことができる。	④ 生活扶助は、居宅で実施することを原則としている。	⑤ 支給される金額(保護費)は、都道府県ごとに定める生活保護基準により計算される。
14	社会の理解	介護保険法の特設施設入居者生活介護のサービス提供施設でないものを1つ選びなさい。	① 有料老人ホーム	② 軽費老人ホーム	③ 養護老人ホーム	④ 認知症グループホーム	⑤ サービス付き高齢者向け住宅
15	社会の理解	地域社会において、民間の自主的な福祉活動の中核となって、住民の参加する福祉活動を推進し、住民が安心して暮らせる福祉コミュニティづくりを担う組織として最も適切なものを1つ選びなさい。	① NPO法人	② 介護認定審査会	③ 社会福祉協議会	④ 地域包括支援センター	⑤ 地域活動支援センター
16	社会の理解	介護支援専門員(ケアマネジャー)に関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。	① 介護保険施設では、入所者100名ごとに1名が必置となっている。	② 要介護者が自立した日常生活を営むのに必要な介護を、直接行う専門知識を有するものとして介護支援専門員証の交付を受けたものである。	③ 介護支援専門員証の有効期限は、6年である。	④ 地域包括支援センターには、必ず配置されることとなっている。	⑤ 社会福祉法に規定され、高齢者の相談業務や介護サービス計画の作成を行う。

連番	出題範囲	問題	選択肢1	選択肢2	選択肢3	選択肢4	選択肢5
17	介護の基本	基本的人権に関する次の記述のうち、適切なものを1つ選びなさい。	① 日本国憲法第9条には生存権に関する記述がある。	② 日本国憲法第11条には法の下の平等に関する記述がある。	③ 日本国憲法第13条には幸福追求権に関する記述がある。	④ 日本国憲法第14条には戦争の放棄に関する記述がある。	⑤ 日本国憲法第25条には恒久の平和に関する記述がある。
18	介護の基本	障害者福祉に関する次の記述のうち、適切なものを1つ選びなさい。	① バンク・ミケルセンは、ノーマライゼーションの理念を、8つの原理に整理した。	② わが国で障害者施策に関する基本的な法律として1970年に成立したのは、身体障害者福祉法である。	③ 障害者基本法は、心身障害者の自立及び社会参加の支援等のための施策に関して定められたものである。	④ 障害者の権利及び尊厳を保護し促進するための包括的かつ総合的な国際条約である障害者の権利条約に、わが国はまだ批准していない。	⑤ わが国における障害者週間は、5月に設定されている。
19	介護の基本	バイステックの7原則に関する次の記述のうち、原則とその内容が合致しているものを1つ選びなさい。	① 意図的な感情表示の原則…援助者は自分の感情を自覚して吟味する。	② 統制された情緒的関与の原則…利用者の感情の表現を大切にしている。	③ 受容の原則…利用者を個人として捉える。	④ 自己決定の原則…援助者が利用者の気持ちを汲み取り決定する。	⑤ 非審判的態度の原則…利用者を一方向的に非難しない。
20	介護の基本	障害者手帳に関する次の記述のうち、適切なものを1つ選びなさい。	① 身体障害に関する等級は7級までであるが、身体障害者手帳の発行に関しては1級から6級とされている。	② 知的障害児・者の療育手帳は、知的機能レベルと日常生活における困難の程度を考慮し、市町村長により交付される。	③ 療育手帳は、厚生労働省の通知「療育手帳制度について」に基づき、18歳未満であれば知的障害者更生相談所、18歳以上であれば市町村で判定される。	④ 知的障害の等級は1級から3級とされている。	⑤ 精神障害者には精神障害者保健福祉手帳が発行され、1級と2級に分けられている。
21	介護の基本	発達障害に関する次の記述のうち、発達障害に含まれないものを1つ選びなさい。	① 注意欠陥多動性障害	② 自閉症	③ 学習障害	④ 認知症	⑤ アスペルガー症候群
22	介護の基本	介護保険制度のサービスを利用するまでの手続きについて、適切なものを1つ選びなさい。	① 申請は、必ず支援や介護が必要になった高齢者本人が行わなければならない。	② 都道府県に要介護・要支援認定申請を行う。	③ 介護認定審査会による一次判定及びコンピューターによる二次判定を経て、介護を必要とする状態区分を決定し、申請者に通知される。	④ 要介護・要支援区分が決まったら、社会福祉士に居宅サービス計画(ケアプラン)の作成を依頼する。	⑤ 要支援と認定された場合、地域包括支援センターに利用の申し込みをする。
23	介護の基本	障害者総合支援法による、介護給付と訓練等給付のサービスについて、適切なものを1つ選びなさい。	① 「療養介護」では、自宅で入浴、排泄、食事等の介護を行う。	② 「生活介護」では、施設に入所する人に、主に夜間入浴、排泄、食事の介護などを行う。	③ 「就労継続支援」では、就労を希望する人に一定期間就労に必要な知識や能力の向上のために必要な支援を行う。	④ 「行動援護」では、重度の視覚障害者の外出に同行し、移動に必要な情報を提供するとともに、移動の援護等を行う。	⑤ 「共同生活援助」とは、地域で共同生活を営むことができる人に主に夜間共同生活を行う住居で相談や日常生活の援助を行う。
24	介護の基本	介護老人福祉施設における防災対策に関する次の記述のうち、適切なものを1つ選びなさい。	① 消防法により、年3回以上の消火・避難訓練の実施が義務づけられている。	② 消火・避難訓練を行う場合、消火機関への事前通知は必要ない。	③ 介護老人福祉施設は、一般の住宅と比較し安全性が保障された建物とはいえない。	④ 災害時には、特に要介護状態の地域住民の救護施設として機能することが求められている。	⑤ 自然災害時に最初にならなければならないことは、まず職員的安全と生活の確保である。
25	介護の基本	多種類の抗生物質を投与しても効果が無いブドウ球菌の感染症として、適切なものを1つ選びなさい。	① レジオネラ菌	② ノロウイルス	③ MRSA	④ SARS	⑤ HIV
26	介護の基本	健康管理に必要な知識や技術に関する次の記述のうち、適切なものを1つ選びなさい。	① 介護者は特にストレスを感じにくい仕事であるとされている。	② 介護者は、周囲からさまざまな嫌がらせであるケア・ハラスメントを受けることはない。	③ 産業保健スタッフ等の配置やメンタルヘルス対策が十分とされている施設が多いのが現状である。	④ ストレスは個人の問題なので、施設が介護者に対するストレス対策をとるとは必要ない。	⑤ 介護者のストレスに起因するところの病状には、うつ病のほか、燃え尽き症候群(バーンアウト症候群)がある。
27	コミュニケーション技術	パーソナルスペースにおける社会的距離として、最も適切なものを1つ選びなさい。	① 15cm	② 40cm	③ 120cm	④ 400cm	⑤ 450cm
28	コミュニケーション技術	納得と同意を得る技法としての「明確化」に該当するものを1つ選びなさい。	① 相手の内容が具体的ではなく、まとまりがない場合に「確かなこと」かどうか確認すること。	② 利用者の話す内容を受け止め、介護職が自分の中で理解し、まとめたうえで全体として利用者に戻すこと。	③ 会話の内容、意味、感情などを総合的に理解し、要点をまとめて相手に伝えること。	④ 相手が自分の行動や行動がもたらす影響について、今よりも深くとらえられるようきっかけを設けること。	⑤ 利用者のことと共に身を置き、利用者の内側から見た思いを理解しようとする。
29	コミュニケーション技術	SOLE理論の動作・姿勢のうち「R」に該当するものを1つ選びなさい。	① 適切に視線を合わせる。	② 利用者ともまっすぐに向き合う。	③ 相手へ少し身体を傾ける。	④ 開いた姿勢をとる。	⑤ リラックスして話を聴く。
30	コミュニケーション技術	失語症のうち、適切なものを1つ選びなさい。	① 理解面よりも表出面に困難が見られるのはウェルニッケ失語である。	② 表出面よりも理解面に困難が見られるのはブローカ失語である。	③ 復唱困難は全失語の症状である。	④ 脳卒中後遺症による右片麻痺患者に多く見られる。	⑤ 舌や声帯等の音声器の麻痺によって症状が見れる。
31	コミュニケーション技術	言語的チャンネルに該当するものを1つ選びなさい。	① ジェスチャー	② 書き言葉	③ 表情	④ 声のトーン	⑤ ボディタッチ
32	コミュニケーション技術	コミュニケーションを妨げる雑音のうち、心理的雑音に該当するものを1つ選びなさい。	① 不適切な湿度	② 悪臭	③ 大きな音	④ 疾病による聴力の障害	⑤ 偏見に基づく先入観

連番	出題範囲	問題	選択肢1	選択肢2	選択肢3	選択肢4	選択肢5
33	コミュニケーション技術	うつ状態になり、「死にたい」と訴えている高齢者に対するコミュニケーションとして、最も適切なものを1つ選びなさい。	① 落ち込んだらダメですよ。	② 元気を出して頑張ってください。	③ 皆さんと一緒に散歩に行きましょう。	④ 気持ちの持ちようですよ。	⑤ 今は「死にたい」という気持ちにいられているのですね。
34	コミュニケーション技術	介護職と利用者家族との関係づくりにおいて、最も適切なものを1つ選びなさい。	① 利用者の言語的コミュニケーションのみに注目する。	② 介護職の清潔感や身だしなみは、家族との関係づくりに影響しない。	③ 家族と利用者の希望は必ず一致する。	④ 家族間の関係性は支援に関係ない。	⑤ 利用者の権利が侵害されている場合には、利用者の権利擁護を行う。
35	生活支援技術	厚生労働省による『平成28年国民生活基礎調査』において、介護が必要となった主な原因の第1位として、適切なものを1つ選びなさい。	① 脳血管疾患	② 高齢による衰弱	③ 骨折・転倒	④ 関節疾患	⑤ 認知症
36	生活支援技術	居住環境整備に関する次の記述について、適切なものを1つ選びなさい。	① 住宅内事故の発生場所で最も多いのが廊下である。	② 介護保険による住宅改修の支給限度額は30万円(1割は本人負担)である。	③ ユニット型特別養護老人ホームの1ユニットの定員は、おおむね10名以下である。	④ 引き戸よりも開き戸の方が浴室に適している。	⑤ ヒートショックにより、急激に血圧が低下する。
37	生活支援技術	整容における介護について、最も適切なものを1つ選びなさい。	① ブラッシングは、脱毛を促進する。	② 3日に1回はひげ剃りをするのが一般的である。	③ 爪は、手よりも足の方が早く伸びる。	④ 歯ブラシは、ペングリップ(鉛筆持ち)で持つ。	⑤ 舌苔は、綿棒で優しく取り除く。
38	生活支援技術	衣類の管理について、最も適切なものを1つ選びなさい。	① 衣装ケースの場合、防虫剤は衣類の下に置く。	② 長期保管をする場合、でんぶんのりによるのりづけは避ける。	③ 綿や麻、レーヨンなど吸湿性の高い繊維は、カビが発生しにくい。	④ 綿製品や化学繊維ならば食べこぼしがあっても、衣類を食害する害虫の被害はない。	⑤ クリーニングから戻ってきた衣類は、ビニール袋に入れたまま保管する。
39	生活支援技術	繊維の性質に関する次の記述について、最も適切なものを1つ選びなさい。	① 綿は長繊維で日光にさらすと黄変する。	② 絹は水を吸いやすくぬれにも強いので、洗濯する時に注意は必要ない。	③ 麻は光沢があり弾力性に富む。	④ 羊毛は、含気量に富み保湿性が大きい。	⑤ 肌着やくつ下に適しているのは麻である。
40	生活支援技術	睡眠に関する次の記述のうち、適切なものを1つ選びなさい。	① 高齢者になると、一般的に夜間の睡眠時間が長くなる。	② 睡眠には、浅い眠りのノンレム睡眠と深い眠りのレム睡眠がある。	③ 空腹や身体冷えは、入眠するためにはちょうど良い。	④ 日中の活動量を減らすことは、夜間の安眠のために有効的である。	⑤ 施設で、介護職が深夜に巡回するときは、睡眠の妨げになるような行為を避けるようにする。
41	生活支援技術	体位変換に関する次の記述について、最も適切なものを1つ選びなさい。	① 仰向けに寝た姿勢から起き上がる際に、腹筋を使って直線的に起き上がると楽である。	② 利用者の背中を介護者に見せて側臥位になることを対面法という。	③ 常に介護者が介助し、ひもや介助バーは使わない。	④ 仰臥位から側臥位になる場合、関節拘縮で動きに制限があっても、膝をできるだけ高く立てる。	⑤ 立ち上がりを介助する際、利用者を上に持ち上げるようにする。
42	生活支援技術	車いす移動の介助について、最も適切なものを1つ選びなさい。	① 上り坂では、介護者は重心を低くし、安定感のある姿勢で押す。	② 急な下り坂では、車いすに軽くブレーキをかけ、介護者は前向きで移動する。	③ 段差を上がる際、前輪が段差に触れるように近づいたら、グリップを押し下げ、前輪を浮かせて段の上にする。	④ でこぼこ道では、後輪を上げて移動する。	⑤ エレベーターに乗る際は、降りやすいように後ろ向きで乗る。
43	生活支援技術	側臥位の場合の褥瘡の好発部位として、正しいものを1つ選びなさい。	① 後頭部	② 肩甲骨部	③ 大転子部	④ 仙骨部	⑤ 踵骨部
44	生活支援技術	歩行のポイントについて、正しいものを1つ選びなさい。	① 目標を進行方向に定め、視線は足元に向ける。	② 歩幅は狭くする。	③ 着地は、つま先からする。	④ 踏み出した足は前に強く蹴る。	⑤ 歩行では大腿筋と腹筋が主に使われる。
45	生活支援技術	杖上方の前腕支えと握りの2か所で支持するため、安定性が高く、上肢の力を有効に使うことができる杖を1つ選びなさい。	① T字杖	② ロフストランド・クラッチ	③ 多点杖	④ 松葉杖	⑤ サイドケイン
46	生活支援技術	食事に関する次の記述で、正しいものを1つ選びなさい。	① 1人で食事をすることを個食という。	② 食べる量が少なくなることを粗食という。	③ 同じ食卓に集まっても、それぞれ別々のものを食べることを孤食という。	④ 食べられないものを食べてしまうことを異食という。	⑤ スーパーやコンビニエンスストアで調理済みの弁当や惣菜類を買ってきて、自宅で食べることを外食という。
47	生活支援技術	栄養に関する次の記述で、正しいものを1つ選びなさい。	① 3大栄養素とは、炭水化物・脂質・ビタミンである。	② 炭水化物は、体内で1gあたり9Kcalとなり、3大栄養素のなかで最も高いエネルギーになる。	③ ビタミンA・D・E・Kは、脂溶性ビタミンである。	④ 水は第6の栄養素といわれている。	⑤ WHOでは、食物繊維を不可欠栄養素と呼んでいる。
48	生活支援技術	誤嚥・窒息の防止に関する次の記述で、最も適切なものを1つ選びなさい。	① 大きい塊や張り付きやすい食べ物が食道でつまり、塞がった状態を窒息という。	② 刻み食は誤嚥を引き起こすことがある。	③ 雑炊や酢の物などは、むせにくい食品である。	④ 立位の食事介助は、利用者の頭部が後ろへ傾くため、誤嚥の予防になる。	⑤ 食後はすぐに臥床させ、安静にする。

連番	出題範囲	問題	選択肢1	選択肢2	選択肢3	選択肢4	選択肢5
49	生活支援技術	入浴介護の基本的留意点として、正しいものを1つ選びなさい。	① 入浴前のみバイタルサインの測定を行う。	② 空腹時や食後30分以内は避ける。	③ 湯は浴槽の9分目まで満たす。	④ 暖房装置などで、脱衣室と浴室の温度差を少なくする。	⑤ 入浴後、本人の希望があれば水分補給をする。
50	生活支援技術	全身清拭の介助の実際について、最も適切なものを1つ選びなさい。	① 全身清拭を行う際には、その是非について主治医と相談する。	② 眼は、片側を尻から目頭にかけて拭き、タオルの面を替えてもう片側を拭く。	③ 上腕はひじ関節を下側から支えて、中指から末指に向かって拭く。	④ 腹部は臍の走行を考慮して、「S」の字を書くようにして拭く。	⑤ 下肢を拭く順序は、大腿→下腿一足である。
51	生活支援技術	洗髪の介護について、最も適切なものを1つ選びなさい。	① 洗髪車での洗髪は、車いすまたは歩行で移動可能な利用者が対象となる。	② ドライシャンプーは、湯を使わないため発熱時でも実施可能である。	③ 洗髪時には、脱脂綿の耳栓を使用する。	④ 指先を使ってマッサージするように洗う。	⑤ ヘアドライヤーで乾かすときは、髪から5cm離して直接温風を当てる。
52	生活支援技術	排泄介護における自立への視点として、最も適切なものを1つ選びなさい。	① 介護職は、介護負担を軽減する合理的な技術を身につける。	② 尿意・便意があり、座位が保持できれば、基本的にはポータブルトイレを使用する。	③ 介護者ではできる限り、介護用品や補助具を使用せずに介護する方法を考える。	④ 利用者の排泄リズムや習慣を問わず、介護者の都合に合わせて排泄介助する。	⑤ やむを得ずおむつを使用する場合は、価格と、ゴミ処理のことを第一に考える。
53	生活支援技術	切迫性尿失禁の説明として、最も適切なものを1つ選びなさい。	① 排尿困難のため尿を出し切れず膀胱内に残尿がたまり、あふれるタイプの失禁。	② 腹圧が急にかかったときに漏れるタイプの失禁。	③ 排尿動作が適切に行われず漏れてしまうタイプの失禁。	④ 膀胱容量の減少や、膀胱の過敏状態により排尿回数が頻回になる状態。	⑤ 急に起こる我慢できない強い尿意があり、トイレに行くまで間に合わないで漏れるタイプの失禁。
54	生活支援技術	キューブラー・ロスの死の受容の過程の順番として、最も適切なものを1つ選びなさい。	① 怒り-否認-抑鬱-取引-受容	② 否認-怒り-取引-抑鬱-受容	③ 抑鬱-取引-否認-怒り-受容	④ 怒り-抑鬱-否認-取引-受容	⑤ 否認-取引-怒り-抑鬱-受容
55	生活支援技術	終末期に訪れる危篤状態における観察ポイントについて、最も適切なものを1つ選びなさい。	① 呼吸困難になり、浅く規則的な呼吸になる。	② 口唇や爪の色は暗紫色(チアノーゼ)になり、四肢にむくみ(浮腫)が生じる。	③ 橈骨動脈や上腕動脈で脈拍の聴知が困難な場合は、足背動脈で測定する。	④ 血圧や体温は上昇し、聴診器や水銀体温計では測定出来なくなる。	⑤ 排泄は、尿・便失禁がみられる。尿量は増加する。
56	生活支援技術	介護保険の給付対象となる住宅改修として、正しいものを1つ選びなさい。	① 浴室の床材を滑りにくいものに変更する。	② トイレ内に暖房器を設置する。	③ 足元灯を設置する。	④ 家具の転倒防止器具の取り付けをする。	⑤ 温水洗浄便座を設置する。
57	生活支援技術	「塩素系及び酸素系漂白剤が使用できる」絵表示として、適切なものを1つ選びなさい。	① 	② 	③ 	④ 	⑤ 
58	生活支援技術	布団についた、ダニの死骸や糞などのダニアレルゲンを除去する方法として、最も適切なものを1つ選びなさい。	① 強く叩く。	② 陰干しする。	③ 表面を絞ったタオルで拭く。	④ 掃除機で吸い取る。	⑤ 加湿する。
59	生活支援技術	食中毒の予防に関する次の記述のうち、適切なものを1つ選びなさい。	① 生食用海産魚介類は、塩水で洗う。	② カレーパンチューは、常温で保存する。	③ 生の肉を切った包丁とまな板は、すぐに洗って熱湯をかけておく。	④ 加熱は、中心部が50℃になるように1分間加熱する。	⑤ 解凍した冷凍食品の残りは、再度冷凍して保管する。
60	生活支援技術	季節や行事と、食事の組合せとして、最もふさわしいものを1つ選びなさい。	① 節分 → お節料理	② ひな祭り(桃の節句) → 柏餅	③ セタ → 七草粥	④ 冬至 → ちまき	⑤ お彼岸 → おはぎ
61	介護過程	生活課題と介護の目的に関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。	① 生活とは、生命を維持し育むために行う必要不可欠な活動であり、それは、生活の基礎となる食事、入浴、排泄などに代表される日常生活動作(ADL)を維持することである。	② 国際生活機能分類(ICF)では生活機能を、機能・形態障害、能力障害、社会的不利の全てを含む包括用語として説明している。	③ 介護を必要とする人の生活全体を維持・回復するには、日常生活動作(ADL)についてのみの情報を収集すればよい。	④ 介護で日常生活動作(ADL)への支援を行えば、生活課題を解決することができる。	⑤ 生活課題とは、生活の不便さや生活のしにくさなどの生活上の解決すべき課題をいう。
62	介護過程	課題の明確化について、適切なものを1つ選びなさい。	① 課題は統合・整理し1つにまとめる。	② 課題は利用者に関係する家族問題も含む。	③ 課題は介護者の主観的な情報のみで判断する。	④ 課題を明確化するにはICIDHの視点が有効である。	⑤ 課題の優先順位は利用者の願いの実現を最優先させる。
63	介護過程	目標の設定について、適切なものを1つ選びなさい。	① 他者からの支援が必要になっても、自分が実現したい生活をあきらめない。	② 老人福祉法では、その有する能力に応じ、自立した日常生活を営むことができるようにサービスの提供を行うと定めている。	③ ADLは生活の物質的な満足だけでなく、精神的な満足度も含めて質的にとらえる考え方である。	④ 長期目標は短期目標を実現するためのステップである。	⑤ 目標はアセスメントの際に評価しやすいものがよい。
64	介護過程	チームアプローチについて、適切なものを1つ選びなさい。	① 社会資源を活用する場合には、利用者とその家族に介護職が提案をし、一緒に選択・決定する。	② チームアプローチを円滑に進めるために、老人福祉法ではサービス提供システムの中にサービス担当者会議の開催を義務付けている。	③ チームアプローチを行う場合、グループダイナミクス(集団力学)を意図的に活用すべきである。	④ 多職種連携をすることで利用者の生活課題の解決に近づくことができるが、多職種連携を行うことが義務付けられているわけではない。	⑤ 介護職は利用者の心身の状況を把握しやすいので、介護職の立場から支援を考え、リハビリテーションなども積極的に実行していく。

連番	出題範囲	問題	選択肢1		選択肢2		選択肢3		選択肢4		選択肢5	
65	介護過程	Aさん(72歳, 女性)のフェイスシートへの情報記入について、適切でないものを1つ選びなさい。	①	生年月日, 年齢を記入した。	②	Aさんの家族関係について, ジェノグラムで記入した。	③	入居理由について, 脳梗塞を発症し, 右麻痺がある。要介護3の認定を受け, 家族の介護負担が大きいと記入した。	④	初回面接時のAさんの様子について, 受けた印象を記入した。	⑤	障害高齢者の日常生活自立度をA-2と記入した。
66	介護過程	記録の書き方として, 適切なものを1つ選びなさい。	①	夜間巡回時に開眼していたので検温すると37.8度の熱あり。	②	バイタルは特に異常なし。変わらず。	③	Yさんがおいしそうにみかんを食べていた。	④	Sさんは機嫌が悪いようで一言もしゃべらなかった。	⑤	何回も排尿の訴えがあった。
67	介護過程	Bさん(85歳, 男性)は15歳の時から植木職人として働き, 地域のイベントの開催に尽力し, 役員なども務めてきた。10年前に妻を亡くし一人暮らしをしていたが, 2年前に物を食べるとつかえるように感じ受診したところ, 食道がんであることが分かった。1年ほど前に家の近くの特別養護老人ホームに入居し, レクリエーションや行事には欠かさず参加してきたが, がんの進行により疲れやすくなり, 半年前から食事や入浴以外は臥床して過ごしている。ここ2週間は食事の量が減り, 職員の誘いに対して拒否するばかりか, 言葉かけに返事も少ないことも多くなっている。	Bさんのアセスメントについて適切でないものを1つ選びなさい。		①	健康状態に病状の進行により疲れやすいと記入した。	②	正確な食事量を知るために, 食堂で食事をしているときに観察・計測を行う。	③	個人因子に10年前に妻が他界したことを記入した。	④	口腔内の状態について, 口腔ケアの場面で観察する。
68	介護過程	Bさんの介護計画について適切でないものを1つ選びなさい。	Bさんの介護計画について適切でないものを1つ選びなさい。		①	最も緊急性が高い生活課題は食事量の低下である。	②	長期目標を「家族や職員とのコミュニケーションに対して意欲を持つ」と設定した。	③	食事の支援で, テーブルと椅子の高さの調整をして, 姿勢が保持できる工夫をする。	④	レクリエーションへの参加は意欲向上の観点から重要なので, 強く参加をうながす。

全国福祉高等学校長会主催
令和元年度 第1回 社会福祉・介護福祉検定

1 級 問 題 (午 後)

(110分)

◎ 指示があるまで開けないでください。

注 意 事 項

- 5 解答用紙への受検番号等の記入
解答用紙に、受検番号、学校名、クラス、氏名を記入してください。
- 6 試験問題数は57問です。解答時間は110分です。
- 7 解答方法
 - (3) 各問題について、解答欄に番号「①・②・③・④・⑤」のいずれかを記入してください。
 - (4) 一度解答したところを訂正する場合は、消しゴムで消し残りのないよう完全に消してください。
- 8 その他の注意事項
 - (3) 印刷不良やページが抜けている場合は、手を挙げて試験監督の先生に連絡してください。
 - (4) 問題の内容についての質問には、一切お答えできません。

社会福祉・介護福祉検定 1級（午後）

連番	出題範囲	問題	選択肢1		選択肢2		選択肢3		選択肢4		選択肢5	
69	発達と老化の理解	ピアジェ(Piaget, J)の発達段階において、「以前に見たことのある他者の行為を自分でやってみよう」といったこと遊びが盛んになる」のはどの段階か、1つ選びなさい。	①	感覚運動期	②	潜在期	③	前操作期	④	具体的操作期	⑤	形式的操作期
70	発達と老化の理解	ハヴィグアースト(Havighurst, R.)の示した発達課題のうち、壮年期に関する記述を1つ選びなさい。	①	両親や他の大人からの情緒的独立	②	市民的責任を負うこと	③	経済力の確保と維持	④	配偶者と人間として信頼関係で結びつくこと	⑤	引退と収入の減少への適応
71	発達と老化の理解	老年期に社会活動が縮小することは、高齢者が自らの老化に応じて、自ら選択したことであり、ごく自然なことであるという考え方を何とよいか1つ選びなさい。	①	プロダクティブ・エイジング	②	サクセスフル・エイジング	③	社会情動的選択理論	④	活動理論	⑤	離脱理論
72	発達と老化の理解	老年期うつ病について、次の記述のうち正しいものを1つ選びなさい。	①	十分な休息をとった朝は調子がよいことが多い。	②	若年者のうつ病と比べ抑うつ気分が強く現れる。	③	認知症と間違えられる状態を示すことがある。	④	双極型障害のことが多い。	⑤	身体症状を訴えることは少ない。
73	発達と老化の理解	老化に伴う循環器機能の変化について、次の記述のうち正しいものを1つ選びなさい。	①	赤血球の減少により疲労や身体のだるさなど訴えることが増える。	②	白血球の数が減少し、抵抗力が落ちる。	③	血管壁が肥厚し、拡張期血圧が上昇する。	④	刺激伝導系細胞には変化は見られない。	⑤	血管の拡張や弛行が起こり下肢動脈瘤ができやすい。
74	発達と老化の理解	Sさん(86歳女性)は、最近、急にトイレに行きたくなくなり、トイレまで我慢できず下着を汚してしまうことが増えたため、外出することに不安を感じるようになった。Sさんの症状を表す最も適切なものを1つ選びなさい。	①	腹圧性尿失禁	②	溢流性尿失禁	③	機能的尿失禁	④	切迫性尿失禁	⑤	反射性尿失禁
75	発達と老化の理解	高血圧に関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。	①	高血圧の90%以上は二次性高血圧である。	②	家庭血圧が140/90mmHg以上が高血圧である。	③	高血圧が続くことで動脈硬化が進行する。	④	高血圧の食生活の指導では、減塩は1日10g未満が目標である。	⑤	食生活では、カリウムを多く含むものは制限する。
76	発達と老化の理解	骨・関節系疾患に関する次の記述のうち、正しいものを1つ選びなさい。	①	後縦靭帯骨化症の人が首を前に曲げる姿勢をとると、症状の悪化につながる。	②	変形性膝関節症では階段を上がる時の方が下るときよりも痛みが強い。	③	変形性脊椎症による骨や軟骨・椎間板の障害は元には戻らない。	④	腰部脊柱管狭窄症では失調性歩行が見られる。	⑤	関節リウマチは関節の炎症による関節の破壊は見られない。
77	認知症の理解	2015(平成27)年度の介護保険制度改正において重点が置かれた認知症施策について、正しいものを1つ選びなさい。	①	介護・予防リハビリテーションの充実	②	医療・介護専門職による認知症初期集中支援チームの配置	③	生活の継続性を維持するための新しい介護サービス体系	④	サービスの質の確保と向上	⑤	新しいケアモデルの確立
78	認知症の理解	認知症の中核症状として、正しいものを1つ選びなさい。	①	幻覚	②	妄想	③	実行機能障害	④	徘徊	⑤	昼夜逆転
79	認知症の理解	せん妄について、正しいものを1つ選びなさい。	①	脱水が原因となることはない。	②	昼間に起こることが多い。	③	重度の意識混濁がある。	④	数日から数週間で改善する。	⑤	徐々に現れる。
80	認知症の理解	老化は生命あるものすべてに共通して起こる現象であるとする性質について、正しいものを1つ選びなさい。	①	固有性	②	有害性	③	進行性	④	内在性	⑤	普遍性
81	認知症の理解	アルツハイマー型認知症の特徴的な症状として、正しいものを1つ選びなさい。	①	常同行動	②	物盗られ妄想	③	幻視体験	④	舞踏病様運動	⑤	めまい
82	認知症の理解	歩行障害、排尿障害、認知障害の3症状が特徴的な認知症の原因疾患について、正しいものを1つ選びなさい。	①	慢性硬膜下血腫	②	アルコール性認知症	③	正常圧水頭症	④	レビー小体型認知症	⑤	前頭側頭型認知症
83	認知症の理解	アルツハイマー型認知症についての説明で、正しいものを1つ選びなさい。	①	身体症状が生じることが多い。	②	感情失禁がみられる。	③	男性に多い。	④	人格の水準が比較的保たれる。	⑤	階段を降りていくように進行する。
84	認知症の理解	認知症高齢者の日常生活自立度判定基準の中で、「日常生活に支障を来すような症状・行動や意思疎通の困難さが多少見られても、誰かが注意していれば自立できる」のランクとして、正しいものを1つ選びなさい。	①	I	②	II	③	III	④	IV	⑤	M

連番	出題範囲	問題	選択肢1	選択肢2	選択肢3	選択肢4	選択肢5
85	認知症の理解	アルツハイマー型認知症の病状ステージを、生活機能面から分類した観察式の評価尺度として、正しいものを1つ選びなさい。	① MMSE	② 長谷川式認知症スケール	③ FAST	④ 高齢者の知能障害の判定基準	⑤ 認知症高齢者の日常生活自立度判定基準
86	認知症の理解	「認知症施策推進総合戦略～認知症高齢者等にやさしい地域づくりに向けて～(新オレンジプラン)」の七つの柱として、正しいものを1つ選びなさい。	① 介護予防・リハビリテーションの充実。	② 生活の継続性を維持するための新しい介護サービス体系。	③ 新しいモデルの確立:認知症高齢者のケア	④ 認知症の人やその家族の視点の重視	⑤ サービスの質の確保と向上
87	障害の理解	視覚障害のある方のどのコミュニケーション方法について、正しいものを1つ選びなさい。	① 屋内信号装置	② ハンドライティング	③ 筆談支援機器	④ キーボード・マウス補助具	⑤ 防音保護具
88	障害の理解	筋肉の緊張が強く、四肢の突っ張りが強く現れ、外部から動かそうとしても動かさないことがある脳性麻痺の種類について、正しいものを1つ選びなさい。	① アテトーゼ型	② 強直型	③ 痙直型	④ 失調型	⑤ 混合型
89	障害の理解	脊髄損傷の症状について、正しいものを1つ選びなさい。	① 褥瘡は体位変換により完全に防ぐことができる。	② うっ熱は生じにくい。	③ 頸髄損傷では、下肢麻痺が見られる。	④ 自律神経過反射が起こり、血圧が上昇する。	⑤ 起立性低血圧はみられない。
90	障害の理解	中途障害者の障害受容過程で、障害を受け止めることができます。他人に感情をぶつけたり、他者や自分を責めたりする時期について、正しいものを1つ選びなさい。	① 適応期	② ショック期	③ 努力期	④ 否認期	⑤ 混乱期
91	障害の理解	ダウン症候群について、正しいものを1つ選びなさい。	① 心疾患を合併している割合が高い。	② 筋緊張が強い。	③ 22番目の常染色体が3本あるために生じる。	④ 低年齢出産の発症率は高齢に比較して高い。	⑤ 知能の程度は、重度である。
92	障害の理解	統合失調症の陽性症状として、正しいものを1つ選びなさい。	① 無関心	② 妄想	③ 意欲低下	④ 注意力の低下	⑤ うつ状態
93	障害の理解	高次脳機能障害のある方への対応として、正しいものを1つ選びなさい。	① 2日前までのことであればはっきりと覚えていられる。	② 退行して子供っぽくなっている場合には、介護者のほうもそれに合わせるように接する。	③ 説明は短く、簡潔にする。	④ 厳しく接するをすることで、間違いに気付くことができる。	⑤ メモに書いて渡したりすると、プライドが傷つくのでしない方がよい。
94	障害の理解	狭心症の症状として、正しいものを1つ選びなさい。	① 冠流血の途絶により心筋壊死を引き起こす。	② 前胸部不快感は狭心症の症状ではない。	③ 30分以上持続する胸痛が特徴的である。	④ 左肩から左上腕にかけて放散痛がある。	⑤ 根本的な治療は再灌流療法である。
95	障害の理解	消化管ストーマ造設者の生活について、正しいものを1つ選びなさい。	① 臭いが気になることがあれば、ストーマ袋内に消臭剤を入れる方法もある。	② ビフィズス菌や乳酸菌を摂取すると下痢になるので控える。	③ 入浴する場合は、ストーマ袋を着けたまま入浴しなければならない。	④ 身体障害者福祉法による装具の給付の対象になっていない。	⑤ 接着面がはがれるおそれがあるため、運動は控える。
96	障害の理解	障害者総合支援法におけるサービスについて、正しいものを1つ選びなさい。	① 行動援護は、視覚障害児・者を対象としている。	② 療養介護は、重度の肢体不自由者を対象にしている。	③ 同行援護を受ける場合は、介護給費の支給決定を受けなければならない。	④ 就労移行支援は、一般企業等での就労が困難な人に就労の機会を提供し、その能力等の向上を目的に訓練を行う。	⑤ 自立訓練は、自立した日常生活または社会生活を営むことができるように、継続的に機能または能力の維持、向上のための訓練等を提供する。
97	ころとからだのしくみ	「自分の知的好奇心を満足させるために勉強する」というのは、どのような動機によるものか、適切なものを1つ選びなさい。	① 生理的動機	② 達成動機	③ 親和動機	④ 外発的動機	⑤ 内発的動機
98	ころとからだのしくみ	身体機能の低下に対する不安や悲しみを、無意識に抑えることで心理的に安定を図ろうとするのは、適応機制のどのような作用によるものか、適切なものを1つ選びなさい。	① 逃避	② 退行	③ 代償	④ 抑圧	⑤ 合理化
99	ころとからだのしくみ	運動のしくみについて、正しい記述を1つ選びなさい。	① 大脳の頭頂葉から刺激が伝わる。	② 運動神経の繊維は束となって錐体外路を通過する。	③ 運動神経は延髄で交差する。	④ 右脳は右半身の動きを司る。	⑤ 知覚神経が筋肉を収縮させる。
100	ころとからだのしくみ	心臓について、正しい記述を1つ選びなさい。	① 心臓は、1心房、2心室からなる。	② 1回の収縮で約40mlの血液を排出する。	③ 心臓に栄養を与える血管は、大動脈である。	④ 心臓は、自律神経によって支配されている。	⑤ 右心房と右心室の間には僧帽弁がある。

連番	出題範囲	問題	選択肢1		選択肢2		選択肢3		選択肢4		選択肢5	
101	ここから だのしくみ	内分泌腺とそこから分泌されるホルモンとの組み合わせで、正しいものをひとつ選びなさい。	①	脳下垂体前葉 - パソプレリン	②	脳下垂体後葉 - プロラクチン	③	副甲状腺 - カルシトニン	④	副腎髄質 - アドレナリン	⑤	膵臓 - 糖質コレステロール
102	ここから だのしくみ	血液に関する次の記述のうち、正しいものを1つ選びなさい。	①	血液の約55%は血漿である。	②	フェイブリノーゲンは免疫の働きをする。	③	グロブリンは血液凝固にかかわる。	④	白血球は酸素の運輸をする。	⑤	赤血球は食作用を行う。
103	ここから だのしくみ	毛髪構造と機能について、正しいものを1つ選びなさい。	①	毛は皮膚面に斜めに一定方向に生えている。	②	毛包の数が増加すると毛は細くなる。	③	毛髪は毛包で産生されるメラニン色素によって白くなる。	④	立毛筋は、寒さや興奮によりアドレナリンが分泌されると拡張する。	⑤	毛周期のうち、ブラシやシャンブーで簡単に抜ける時期を休止期という。
104	ここから だのしくみ	入浴に関する次の記述のうち、正しいものを1つ選びなさい。	①	湯温が高温の場合は、副交感神経の働きが促進される。	②	半身浴では、心臓や肺への負担が増す。	③	入浴は、下肢の血液を心臓に戻りやすくし、むくみの軽減作用がある。	④	食欲増進のために、食前に入浴することが望ましい。	⑤	浮力が2倍になり、膝への負担が増す。
105	ここから だのしくみ	睡眠に関する次の記述のうち、正しいものを1つ選びなさい。	①	睡眠時間が足りていれば良質な睡眠といえる。	②	脳の視床下部にある視交叉上核には体内時計がある。	③	60歳代に入ると睡眠時間は長くなる。	④	ノンレム睡眠は「からだの休息」とよばれる。	⑤	就寝前の飲酒は、熟睡できる。
106	ここから だのしくみ	次のうち、からだのなかで最も硬い部分を1つ選びなさい。	①	歯槽骨	②	歯髄腔	③	象牙質	④	セメント質	⑤	エナメル質
107	ここから だのしくみ	排便に関する次の記述のうち、正しいものを1つ選びなさい。	①	過敏性腸症候群は直腸性便秘である。	②	がんやポリプができて腸管が狭くなって便が通過できないのを、機能的便秘という。	③	胃などの上部消化管の出血がおこると、鮮血のついた血便が出る。	④	大腸の蠕動運動が低下して便が硬くなり長時間便が排出できないことを弛緩性便秘という。	⑤	直腸・結腸反射が鈍くなって便意を感じにくくなることを痙攣性便秘という。
108	ここから だのしくみ	爪の状態についての次の記述のうち、正しいものを1つ選びなさい。	①	全体に白い爪は腎疾患が疑われる。	②	爪の色が白く濁ったり、爪が厚くなって爪が剥がれやすくなる状態の変化が考えられる。	③	爪がスプーン状になっている場合は重症の貧血が予測される。	④	糖尿病があっても爪や周囲の皮膚の観察はする必要はない。	⑤	爪のほぼ中央に白色帯が出た状態のことをバチ状爪という。
109	医療的ケア	救急蘇生に関する次の記述のうち、適切なものを1つ選びなさい。	①	カーラーの救命曲線は、心停止した後5分間放置した場合、その半数が死亡するという結果を示している。	②	チェーン・オブ・サバイバルを構成する3つの輪がすばやくつながることによって、救命効果が高まる。	③	胸骨圧迫の深さは、約10cmである。	④	胸骨圧迫をする際は、背中側にクッションを入れて柔らかくする。	⑤	AEDの電極パッドは、右鎖骨下付近と左側胸部付近に貼る。
110	医療的ケア	経管栄養に関する次の記述のうち、適切なものを1つ選びなさい。	①	栄養剤を注入する際は、仰臥位にする。	②	栄養剤を点滴スタンドにかける際は、栄養剤の液面が利用者の胃の位置よりも、50cm以上高くなるように調節する。	③	注入中に利用者が嘔吐したが、少量だったため、そのまま滴下を続けた。	④	経管栄養実施後、使用した物品を消毒するため、0.05%次亜塩素酸ナトリウムに浸ける。	⑤	注入後は、栄養剤の逆流を防ぐために、仰臥位で休んでもらう。
111	医療的ケア	喀痰吸引で用いる器具や器材に関する次の記述のうち、適切なものを1つ選びなさい。	①	気管カニューレ内部の吸引の際の洗浄水は水道水を使う。	②	使用する吸引チューブは、介護福祉士が選択する。	③	吸引器の作動状況の確認は、利用者の部屋で行う。	④	吸引びんの廃液は、びんが70～80%になる前に捨てる。	⑤	吸引実施後、吸引チューブの外側を清浄綿で拭く際、先端から連結部に向かって拭く。
112	医療的ケア	喀痰吸引をする際の留意点に関する次の記述のうち、適切なものを1つ選びなさい。	①	錘子(セツン)を用いる場合は、錘子(セツン)の先端を上を向くよう注意する。	②	鼻腔から吸引チューブを挿入する際は、チューブの根元を折って吸引圧がかからないようにする。	③	痰を効果よく吸引するために、できるだけ1か所に吸引圧がかかるように吸引する。	④	鼻腔内吸引の場合、吸引チューブの挿入範囲は、15cm程度とする。	⑤	気管カニューレ内部の吸引の場合、1回あたりの吸引時間は30秒以内とする。
113	医療的ケア	ヒヤリハットの報告に関する次の記述のうち、適切なものを1つ選びなさい。	①	ヒヤリハット報告書は、法令で書式が統一されている。	②	どのような出来事がヒヤリハットに相当するのか、介護福祉士自身が決定する。	③	ヒヤリハットが起こっても、アクシデントが発生しない場合には、報告書は提出しなくても良い。	④	ヒヤリハットが起こった場合には、多職種間で情報を共有する必要がある。	⑤	ヒヤリハットが起こった場合には、警察への届け出義務がある。
114 115 116	総合問題	Pさん(57歳・女性)は、10年前に関節リウマチを発病した。Pさんは、夫(59歳)と二人で暮らしており、近くに住む息子夫婦が、月に1回程度、家に訪れる。夫は家事を積極的にこなしている。Pさんの病状は、薬の効果で安定しているが、肩関節や肘関節や股関節の可動域が狭くなっている。また、朝はからだの動きが重く、昼頃から自力で起き上がり、福祉用具を活用しながら家事を行なっている。	①		②		③		④		⑤	
114	総合問題	Pさんが受けている介護保険において、第2号被保険者の対象となる年齢区分として、適切なものを1つ選びなさい。	①	40歳以上60歳未満	②	40歳以上65歳未満	③	50歳以上60歳未満	④	50歳以上65歳未満	⑤	65歳以上
115	総合問題	Pさんが自力で食事をするために必要なスプーンの工夫として、適切なものを1つ選びなさい。	①	スプーン柄を短くする。	②	スプーンの握りを細くする。	③	スプーンのすく部分を曲げる。	④	スプーンを大きくする。	⑤	スプーンの重量を重くする。

連番	出題範囲	問題	選択肢1		選択肢2		選択肢3		選択肢4		選択肢5	
116	総合問題	Pさんが日常生活を行なう上で、最も適している福祉用具を1つ選びなさい。	①	ブリスタ	②	エアマット	③	クレーパッド	④	リーチャー	⑤	スライディングボード
117 118 119	総合問題	Qさん(83歳・男性)は、妻の死を機に2年前からケアハウスに入所している。Qさんはおとなしい性格で、周囲との関わりをあまり持たない。身の回りのことは、自分でできる。5年前に糖尿病を患い、インスリン注射を介護職の見守りのもと、朝食前に行っている。日中は、部屋にこもりがちになっている。										
117	総合問題	糖尿病を患っているQさんに対して、介護職が普段の生活の中で、観察すべき視点として、最も適切なものを1つ選びなさい。	①	振戦の有無	②	スムーズな咀嚼・嚥下の有無	③	排泄障害の有無	④	聴力低下の有無	⑤	視力低下の有無
118	総合問題	Qさんの基礎疾患に対する食事の工夫として、最も適切なものを1つ選びなさい。	①	カリウム・カルシウム・マグネシウムの適正摂取	②	カフェインの制限	③	標準体重から算出した適正エネルギーの単位配分	④	塩分の制限	⑤	水分の制限
119	総合問題	Qさんと介護職の関わり方に対して、最も適切なものを1つ選びなさい。	①	Qさんと、くだけた口調で話をする。	②	めまいが起こった場合でも、安静にしていけば問題ないと伝える。	③	Qさんができることも介助する。	④	最近の体調確認など、Qさんの話に耳を傾ける。	⑤	朝食後の注射は、これから一人でこなすように促す。
120 121 122	総合問題	Cさん(58歳・女性)、短大を卒業後は保育士として働いていたが、会社員の夫との結婚を機に仕事を辞めた。Cさんは40歳のときパーキンソン病を発症した。夫は退職し、Cさんの介護をしているが、最近では夫も体調を崩したため、福祉サービスの利用を考えている。子どもは一人いるが、現在遠方の大学に進学し、寮で生活をしている。										
120	総合問題	Cさんはパーキンソン病のホーエン・ヤール重症度分類ではステージ3である。ステージ3に該当する症状として、最も適するものを1つ選びなさい。	①	体の片側だけに手足のふるえが見られる。	②	ベッドで寝ていることが多くなる。	③	両側の筋肉のこわばりなどがみられる。	④	小刻みに歩く、すくみ足がみられる。	⑤	立ち上がる、歩くなどが難しくなる。
121	総合問題	Cさんが、福祉サービスを利用するとき、優先的に利用するサービスを規定している法制度として適切なものを1つ選びなさい。	①	生活保護法	②	障害者総合支援法	③	難病医療費助成制度	④	社会福祉法	⑤	介護保険法
122	総合問題	Cさんは、細かい動作が難しくなっているため、日常生活動作(ADL)に支障が生じている。Cさんに適する支援を1つ選びなさい。	①	食事を刻み食にする。	②	食事に握りの太い、滑りにくい柄のスプーン・フォークを用いる。	③	段差はスロープに住宅改修をする。	④	ベッドを超低床ベッドにする。	⑤	ズボンが下がらないようにベルトを装着する。
123 124 125	総合問題	Kさん(85歳・男性)は、妻と二人暮らしである。5年前に大腸がんを発症し、ストーマを造設している。3ヶ月前の検診で大腸がんの再発が確認され、末期であると診断された。現在は、本人の「最後まで住み慣れた家で暮らしたい」という願いをかなえるため、自宅で訪問介護、訪問看護を利用して療養している。Kさんは「末期のがんなら、何をしてもどうせ無駄だ」と言っている。										
123	総合問題	Kさんの今の心情は、キューブラー・ロスの提唱した心理過程の何段階に当たるか1つ選びなさい。	①	否認(第1段階)	②	怒り(第2段階)	③	取引(第3段階)	④	抑うつ(第4段階)	⑤	受容(第5段階)
124	総合問題	Kさん宅で訪問介護員が行う行為として適切なものを1つ選びなさい。	①	ストーマ用装具の中の排泄物を処理する。	②	ストーマを清拭してパウチを取替える。	③	ストーマ用装具の中の排泄物を処理してパウチを取替える。	④	パウチの取替え方を家族に指導する。	⑤	ストーマ周辺の皮膚のケアを行う。
125	総合問題	Kさんは現在、終日横になって過ごしていることが多い。Kさんの介護で最も適切なものを1つ選びなさい。	①	Kさんに負担をかけないようにするため体位変換は行わない。	②	苦痛の緩和は医師のみが行う。	③	医療・介護の連携チームを組んで終末期ケアを行う。	④	Kさんが不安にならないように1日中照明をつけておく。	⑤	Kさんの心理的ケアは看護師が行う。

受験番号				学校名	
クラス	年	組	番	氏名	

各問題には1から5までの5つの答えがあります。そのうち、問題に適した答えを1つ選び解答用紙に記入してください。

①	人間の尊厳と自立	2	1	2											
			1	3											
②	人間関係とコミュニケーション	2	3	4											
			4	1											
③	社会の理解	12	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14			
			5	2	3	4	1	3	3	2	4	4			
			15	16											
			3	1											
④	介護の基本	10	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26			
			3	3	5	1	4	5	5	4	3	5			
⑤	コミュニケーション技術	8	27	28	29	30	31	32	33	34					
			3	1	5	4	2	5	5	5					
⑥	生活支援技術	26	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44			
			5	3	4	2	4	5	4	1	3	5			
			45	46	47	48	49	50	51	52	53	54			
			2	4	3	2	4	1	2	1	5	2			
			55	56	57	58	59	60							
⑦	介護過程	8	61	62	63	64	65	66	67	68					
			5	2	1	3	4	全員に配点	3	4					

①の得点	②の得点	③の得点	④の得点	⑤の得点	⑥の得点	⑦の得点

A①～⑦の合計	B⑧～⑬の合計

AとBの合計
/ 125

受験番号				学校名			
クラス	年	組	番	氏名			

各問題には1から5までの5つの答えがあります。そのうち、問題に適した答えを1つ選び解答用紙に記入してください。

⑧	発達と老化の理解	8	69	70	71	72	73	74	75	76			
			3	2	5	3	1	4	3	3			
⑨	認知症の理解	10	77	78	79	80	81	82	83	84	85	86	
			2	3	4	5	2	3	4	2	3	4	
⑩	障害の理解	10	87	88	89	90	91	92	93	94	95	96	
			2	3	4	5	1	2	3	4	1	3	
⑪	こころとからだのしくみ	12	97	98	99	100	101	102	103	104	105	106	
			5	4	3	4	4	1	1	3	2	5	
			107	108									
			4	3									
⑫	医療的ケア	5	109	110	111	112	113						
			5	2	4	2	4						
⑬	総合問題	12	114	115	116	117	118	119	120	121	122	123	
			2	3	4	5	3	4	4	5	2	4	
			124	125									
			全員に配点	全員に配点									

⑧の得点	⑨の得点	⑩の得点	⑪の得点	⑫の得点	⑬の得点

⑧～⑬の合計